

関数の引数

RANK

数値 E4 = 50

参照 \$E\$4:\$E\$9 = {50;30;50;10;70;40}

順序 0 = FALSE

= 2

この関数は Excel 2007 以前のバージョンと互換性があります。
 順序に従って範囲内の数値を並べ替えたとき、数値が何番目に位置するかを返します。

数値 には順位を調べる数値を指定します。

数式の結果 = 2

関数の引数

RANK.EQ

数値 E4 = 50

参照 \$E\$4:\$E\$9 = {50;30;50;10;70;40}

順序 0 = FALSE

= 2

順序に従って範囲内の数値を並べ替えたとき、数値が何番目に位置するかを返します。複数の数値が同じ順位にある場合は、その値の中の最上位を返します。

数値 には順位を調べる数値を指定します。

関数の引数

RANK.AVG

数値 Q9 = 0

参照 \$E\$4:\$E\$9 = {50;30;50;10;70;40}

順序 0 = FALSE

=

順序に従って範囲内の数値を並べ替えたとき、数値が何番目に位置するかを返します。複数の数値が同じ順位にある場合は、順位の平均を返します。

数値 には順位を調べる数値を指定します。